認定特定非営利活動法人

ぶどうのいえだより

編集・発行人:堀内　昭　〒113-0032　東京都文京区弥生 1-3-12
TEL 03-3818-3362　FAX 03-3818-3392

No.63　2012 年　冬

南良夫さん 有難うございました！

堀内 昭

9 月 30 日に貴兄の訃報を知りました。9 月 29 日の朝、JHHH 全国ネットワーク会議の準備をしていたところ、竹内謙太郎師から危篤中の南さんが持ち直されたと伺い、喜んでいました。きっとこの会議が成功するように見守って呉れていたのだと、感謝の気持ちで一杯でした。

南良夫氏は､1988 年 3 月の｢東京聖テモテ教会女子寮委員会｣の委員として、やがて「聖テモテ愛の家」(現　ぶどうのいえ)の準備段階から計画準備委員会委員長として、代表の大畑喜道師を支え、発足に貢献されました。さらに募金を開始してからは、募金委員長も兼任、ご自分の海外旅行のために準備していたお金を率先してご寄付くださいました。その後、当時、オウム真理教が世の中を騒がせた為、宗教法人に対する風当たりが強く、大変な時代でしたが、発足した後援会の副理事長としても多くの方々にご寄付を呼びかけてくださいました。

1995 年 11 月に「聖テモテ愛の家」が無事開設したのちは、初代事務局長に就任。多くの組織で働かれた経験を生かし、ハウス管理に手腕を発揮されました。当時は、事務局長手当や交通費もお支払出来ず、全くのボランティアで働いて下さいました。「愛の家」という同じ名称が他にあることから「ぶどうのいえ」への改称した際もご尽力下さいました。

代表者の大畑喜道師を全面的にバックアップされ、宗教法人の東京聖テモテ教会の中での活動では、いずれ先細りになることを心配され、後援会副会長の多田威夫氏とＮＰＯ法人(特定非営利活動法人)の立上げを唱えられ、二人三脚で申請書類の作成と東京都との折衝を行って下さいました。両氏のお蔭で今日の認定ＮＰＯ法人への道筋が作られたのです。

初代理事長が転勤され、小生が理事長に就任してからもいろいろとご助言くださり、今でも貴兄から戴いた温かい言葉が思い浮かんできます。

長い間、いろいろと有難うございました。今は、安らかにゆっくりとお休み戴き、今後も天国でぶどうのいえの働きと 20 周年、30 周年を見守って下さい。

本当に有難うございました。ぶどうのいえ理事会、ボランティアを代表して感謝申し上げます。

(ぶどうのいえ　理事長)

ぶどうのいえ・ファミリーハウス 共催

【 第 13 回 JHHH ネットワーク会議 】

【目的】　「病院近くのわが家」を運営する全国各地の団体が集まり、ハウス利用者から喜ばれたことを中心に発表し合う事で、お互いの「良いところ」から学び、滞在施設の一層の質的向上を図る。

【テーマ】「ハウス利用者の評価」

【日程】　2012 年 9 月 29 日（土） 11:00～16:45　（翌日にドナルド・マクドナルド・ハウス東大を見学）

【場所】　「橘桜会館」 日本医科大学同窓会

〒113-0023 東京都文京区向丘2―20―7

【集合時間】「ぶどうのいえ」見学者は 10:00～（自由参加）

ネットワーク会議参加者は 10:30～受付開始　11:00 開始

【共催】　認定特定非営利活動法人ぶどうのいえ ・ 認定特定非営利活動法人ファミリーハウス

【連絡先】ぶどうのいえ　℡ 03－3818－3362

【プログラム】

☆「ぶどうのいえ」見学

10:00～10:40　「ぶどうのいえ」見学 （参加自由）　※「ぶどうのいえ」に直接いらして下さい。

☆ ネットワーク会議

10:30～　受付開始　※「橘桜会館」にて

11:00～11:10　開会の挨拶

11:10～12:00　全体会①: 「ぶどうのいえ」紹介

12:00～12:15　午後の分科会について

12:15～13:15　昼食

13:15～15:15　分科会　: ハウス利用者さんに喜ばれたこと

15:15～15:30　休憩・移動

15:30～16:20　全体会②: 分科会の共有

16:30～16:40　閉会の挨拶

16:45　終了

☆ 懇親会

17:00～19:00　「橘桜会館」3F

☆「ドナルド・マクドナルド・ハウス東大」見学 （2011 年 12 月オープン）

9 月 30 日（日）10:00～11:30

ネットワーク会議を担当して

今年は初めて世話役をしました。ファミリーハウスとの共催で、基本的な会議の部分はすべてお任せでき、現場の部分を担当しました。

☆準備まで

昨年 11 月の検討委員会でスタート。実際の動きは今年の 3 月末からです。最大の関門は会場探しでしたが、ぶどうのいえ理事で日本医科大学小児科の前田美穂先生に伺ったところ、同窓会館を借りて頂けることになりました。ぶどうのいえから徒歩 5 分。しかも全体会の出来る講堂、分科会に使える小部屋、パーティ会場になるスペースがそろった建物で、希望にぴったりの所でした。

4 月はじめには懇親会用ケータリング業者の仮予約も済み、大筋が決まりました。

ファミリーハウスの方々にはメールや打ち合わせ会で何度もお世話になりました。

申込受付は、閉め切り日を二回設定し、人数は着々と増えていきました。こちらは人数を連絡するだけでしたが、分科会の割りふりと場所の確保には、苦労なさったと思います。飲み物も提供して頂きました。

前日には、茶菓子の袋詰めや車に荷物を積むときに何人か滞在者が手伝ってくださり、気晴らしになると喜ばれる場面もありました。

これも会議の意義のひとつでした。

☆ぶどうのいえ見学

当日は外の道案内にファミリーハウスの方が 8 名協力して下さり、皆さん迷うことなくいらっしゃいました。予定の 10 時より 30 分も早く見学がスタート。遠方から早めにお出かけだったのでしょう。係は 6 名の体制でしたが、内部の打合せの準備不足でバタバタとしました。

ファミリーハウスのお一人が「10 年前に見に来ましたが、変わらずきれいですね。もっと良くなっています。」と言ってくださり、嬉しく心に残りました。見学者は約 50 名でした。

10 時 10 分頃に終了。

☆ ネットワーク会議

前日まで参加者の人数が動き、メールが文字通り飛び交いました。台風の影響でやむなくキャンセルされた鹿児島ファミリーハウスの方には、またの機会にとお話ししました。

当日の出席メンバーの入れ替わりはありましたが、結局、突然の欠席は 1 名のみ。北海道から沖縄まで、全国から 90 名以上の参加で感激でした。

会議の詳しい内容やアンケートの集計は「報告書」に載るので省きますが、昼食時や空き時間にもあちらこちらで再会を喜ぶ声やハウスの話が聞かれました。ロビーの椅子も使い、全 10 組の分科会でもたくさんのハウス自慢が出ました。ゴミの回収も皆さん協力的で助かりました。

☆ 懇親会

約 60 名が出席。フレンチのビュッフェを囲み、楽しい交流の時間として有効に過ごして頂けたと思います。19 時にお開き。来年の沖縄がじゅまるの家にバトンタッチしました。

会場の後片付けは 20 時までに終わり、前田先生と同窓会館の事務長さんにご挨拶をして帰りました。

☆ 会議を終えて

9 月に入ってから何となく落ち着かず、不安なことも多くありましたが、ファミリーハウスとの連携がとても頼りになったので着実に準備出来ました。当日は動き回っていて、分科会でもゆっくり話を聞くことはできませんでしたが、全国から目的を同じにする方々がこんなにも多く集まって熱心に話し合い、交流を深めて下さったことに感謝の気持ちでいっぱいです。ぶどうのいえは部屋数こそ 11 室もありますが、ハウスとしては単独の小さい組織です。でも今回、理事、監事、ボランティア計 18 名が参加し、皆さまの活動に触れることができました。

参加者の皆さま、ファミリーハウスの皆さま、ありがとうございました。　　堀内 紀子

初めての経験でしたので、自分と同じ考えで「病気の子供と家族のための滞在施設」でボランティア活動をしていらっしゃる多くの人々と話し合い、接触する事に大きな期待を持って臨みました。各施設の「良い事」を話していただき、それを参考にして自分たちのハウスのより一層の改善を目指すのに役立てたいと思っています。

私は、自分の所属する「ぶどうのいえ」の利用者から褒められたことはいろいろあると思いますが、常勤が一人も居ずに殆どがボランティアで成り立っている所、そして大した問題もなく進められている事に驚きを感じています。そのための様々な記録、規則もありますが、すべてが滞りなく引き継がれている事に感激しています。

分科会では、「たんぽぽのおうち」「かじゅまるの家」「ファミリーハウス」の方々と一緒でした。特に「かじゅまるの家」は、沖縄と云う地理的条件もあり、来られる方が飛行機と云う事で、東京などとは異なった複雑さがあることを知りました。

いろいろな話の中で、声掛けの大切さが多く語られました。その中で心に残った言葉は「ありがとうを云わせない行為」が貴重だと云う事に考えさせられました。

また、時々このような交流の場に出席して考え方に幅を持たせたいと思います。　　満井 美子

先日初めて JHHH に参加させていただき有り難く思っている次第です。ぶどうのいえでお手伝いさせていただくようになり、闘病する家族の支援がいかに大切かということを知りました。そしてこの会合でいかにそれを実現させ、分かち合うために多くの方が携わっていることを知り胸が熱くなりました。施設をよりよく利用できるように、試行錯誤を重ね努力されているその思いが伝わりました。

またチャイルド･ケモ･ハウスという新しい形の施設についても大変興味深いと感じました。このような情報を共有できる場を大切にし、私も微力ながらお手伝いさせていただきたいと思いました。

水落紀世子

◉「ぶどういのいえ」見学者案内係として

見学時間がご案内では 10:00～10：30 となっているにもかかわらず、もう 9：20am 頃から続々と見え、とまどいながらも、教会の入り口→ホール→ぶどうのいえ　へと誘導させていただきました。（ぶどうのいえの入口は滞在の方々のためなので）約 50 名の方々が絶え間なく見えて、他の施設を見学するということは、あまりないのが現在の状況なのかなとそれぞれの施設の忙しさに同情してしまいました。

◉分科会グループ 9 に参加して

私の一番印象が強かったのは、チャイルド･ケモ・ハウスの構想をお話下さった若い若松周平氏のお話でした。『がんになっても笑顔で育つために---小児がんの子どもとその家族のための専門施設を目指して』というパンフレット付きのお話でした。神戸の方と伺いました。その図面をご紹介できないのは(編集上)残念ですが、こんなパラダイスの様な施設ができたらすごいと思います。

もしかしたら不可能かも知れません。でも『夢を持つこと　少しでもそれに近づける勇気があること』の大切さを改めて考えさせられました。

金井 玲子

JHHH ネットワーク会議にはじめて参加させていただきました。この会議と研修の目的は、全国の滞在者施設、運営団体が一堂に集い、目指すものを共有し連携していくこと、と事前に聞いていたので経験の浅い私は楽しみに参加しました。

全体会をはさんでの分科会では、都市部には都市の、地方には地方の良さや悩みをかかえて、それを生かして利用者さんに反映していく姿が熱く話し合われました。目指す方向が同じである仲間同士、初対面にもかかわらず、温かい空気が流れ、心地良いひととき･･･

当たり前の事ながらまず「行動を起こすこと」そしてハウスが必要とされている間継続していくこと。ハウスの原点を見失わず、利用者もそして私達ボランティアも「一人ではない」事を再認識し、これからの活動に生かし、さらにお仲間を増やしていきたいと願った有意義な一日でした。

早川和子

昨年につづきファミリーハウスさんにお助けいただき、初めてのぶどうのいえ共催で 2 年続きの東京での開催となりました。私はお昼のお弁当と懇親会を担当いたしました。

裏側からネットワーク会議を拝見し、参加された皆様の様々な思いに改めて心を打たれました。

懇親会準備中にあちらこちらから聞こえてくる分科会のやりとり…その密度の濃い内容に会議の大切さを知りました。

ネットワークは本当に大切ですね！！

お互いの状況、助け合いも絶対必要です。

このネットワーク会議がずっと続きますように…　荒川こずゑ

去る 9 月 29 日（土）、ぶどうのいえとファミリーハウスの共催で第 13 回 JHHH ネットワーク会議が開かれました。

昨年に引き続き東京での開催となりました。延べ 90 人以上の方が集まり、積極的なやりとりが聞かれました。わたしが参加した分科会でも、多くのハウス自慢を聞くことが出来、とても新鮮に感じられました。

普段はホームページ管理を主に自宅にて行っているため、滞在者の方と触れ合う機会がそれほど多くないからかもしれません。

しかし、様々な形でハウスが運営されているからこそ新鮮だと感じたような気もします。
また、懇親会の補佐も務めましたが、そちらでも各ハウスの方のお話を間近で聞くことが出来、沢山の刺激を受けました。自分なりに今後の活動に活かせることを考えていきたいと思いました。

来年は沖縄で会議が開催されることが決まりました。
もし参加出来るならば、ぶどうのいえの未来に繋がることを数多く吸収したいと思っています。

来年も、それぞれのハウス自慢が沢山聞けますように！　　荒川温子

「手しごと展を開催」

多忙なプログラムの休憩時間に並べた手作り作品を、若い学生さん達から超ベテランの方々まで、熱心に心優しく見て回ってくださり、思いがけない程の応援をいただけましたことを嬉しく感謝の気持ちでいっぱいになりました。

手作り品は日頃作りためた品々で、刺し子の布巾、エプロン、アップリケタオル、エチケット小物、小さい袋や飾り物等が主で明るいキレイな色の物が好評でした。これからのバザーに向けて参考になり、励みにもなりました。

東北支援のための委託品もたくさんお買い求めになられ、さすがボランティア精神溢れるあったかい方々ばかりだと感激させられました。
今回の売り上げでぶどうのいえの非常用品ロッカーを充実させましょうと話し合ったところです。

堀　楚乃子

第 13 回 JHHH ネットワーク会議は、北海道から沖縄県までの滞在施設関係者 92 名が集まり、全体会・分科会・懇親会を通して、理念や活動を共有し有意義な会議であったと思います。
また、ある大学の先生とゼミ学生 7 人が参加してくれたのは希望につながる事でもありました。

今回のネットワーク会議のテーマは「ハウス利用者の評価」。
利用者からいただいた評価から、安心・安全・安価なハウスは、滞在費が安いというハード面だけでなく、『スタッフの声掛けで安らぎを感じた』『掃除がいき届いている』『安いのにきれい』『利用者同士の交流が支えになった』『家族団欒ができた』など、精神的なサポートの評価をいただいた事がうれしく、スタッフの励みになりました。

“ハウスは人である”。そのことがハウスの存在意義であり、「第 2 の我が家」「我が家を超えた我が家」「最後のたて」の利用者の思いを受け止め、心を込めた活動を継続していきたいと思っています。

分科会で生まれた『ささえ愛』の言葉。この意味を心に留めて、私達スタッフは利用者の方に寄り沿って、また歩きはじめます。

ファミリーハウスとの共催で行いましたこのネットワーク会議が有意義であったこと、皆さまに感謝いたします。

西田恵子

報告. 1

203 号室（旧和室）改修完成

開設当初、203 号室は「談話室」でした。その後、他の部屋よりも安くご利用戴けるので、人気がありました。ご利用の方々には、お風呂や洗面台が設置されていないためご不便をお掛けしていました。

この度、昨年のバリアーフリートイレへの改修に助成戴いた「オラクル有志の会ボランティア基金」様から引き続いて助成して戴いたので、シャワールーム、洗面台、引戸、手すりを設置しバリアーフリー対応の部屋に改修しました。同基金に感謝申し上げます。

報告. 2

「定款」変更のための臨時運営会員総会

以下の通り開かれ、変更が承認されました。

1. 開催日時　　2012 年 10 月 6 日　午後 1 時
1. 社員総数　　69　名
1. 出席した社員数　50　名

（内訳　本人出席 10 名、委任状出席 40 名）

１．議事の経過の要領及び議案別議事の結果

第 1 号議案　定款変更の件

現行「理事の定数 12 名」

変更後「理事の定数 11 名以上」

審議の結果、第 1 号議案は満場一致で承認された。

★ ありがとうございました

会費･ご寄付の方　　（順不同･敬称略）

辻善章・育美　聖テモテ教会ケーキ班　大畑喜道・敦子　草野宣子　杉山三郎　瀬戸口哲子　渋澤一郎　石渡康弘　イマイノリヒロ　渡邉誠　渡邉厚子　大畑喜道　匿名　匿名　倉敷信　神長貞行　相川充代　大西健之・六生　飯塚忍　五十嵐明子　宮尾春世　堀楚乃子　永田文明　聖オルバン教会　長尾秀次郎　吉岡敏夫　杉崎たか子　折井利彦　高橋幸　梅田晶子　富岡房江　佐藤康祐　川口美香　ファミリーハウス　百井幸子　森本晴生　保坂律子　別所文雄　　（2012・7･1~10･31）

★ ありがとうございました

◉バザーのために

（敬称略）

関谷令子・隆一　山形寿太郎　山野友美　田中応佳　熊野智恵子　赤松元子　益田晴湖　横倉正義　田伏みどり　海沼美佐子　林道子　榊まゆみ　岩崎明美　初田明子　国井ひろ子（ｷｸﾔﾋﾞｰｴﾑ K.K）与良啓子　小杉みどり　渡 梅子　宮 美津江　横山けい子　福田芳野　村上光子　樋口里子　文京区立第一幼稚園･一幼会（会長･三上睦美）　来馬　渡 いく子　保坂 律子　初田明子　五十嵐明子　ナチュラル・ビューティー　アンジー　ファミリーハウス　小林真理子

◉滞在者のために

☆　及川幸子様　　お米
☆　榊まゆみ様　　お菓子
☆　大庭一己様　　お米
☆　星 畠三様　　お米 30kg
☆　佐藤直行様　　じゃがいも、りんご
☆　佐々木玉恵様　　お米、うどん
☆　ファミリーハウス様　ゴム手袋、マスク、お茶
☆　満井美子様　　新品のミシン
☆　鈴木ゆう子様　　聖ヨゼフ苑のアイスクリーム
☆　入部 瞳様　　タオル、洗剤
☆　中川李枝子様　　ぐりとぐらカレンダー
☆　花王株式会社社会貢献部様　　衣類用洗剤　シャンプー　ハンドソープ　紙オムツ(各サイズ)他

（2012-7-1～10-31　）

会費（ご寄付）納入のお願

いつも「ぶどうのいえ」の活動をお支えいただきありがとうございます。
来年度に向けて、振替用紙を同封させていただきます。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

後記

今年の最も大きなイベントだったJHHH会議が無事に終わり､バザー等恒例の行事も済みました。
一年間の温かいご支援に感謝いたします。

編集　金井、西田、堀内

認定 NPO 法人　ぶどうのいえ

ホームページ　http://www.budounoie.jp/
E-mail　info@budounoie.jp
郵便振替口座名　特定非営利活動法人ぶどうのいえ
郵便振替口座番号　00120-2-540161